

南部町長

殿

住 所 _____
氏 名 _____ (印)
電話番号 _____

農用地区域除外申出書

南部農業振興地域整備計画で設定された農用地区域内の土地について、次のとおり農地転用を行いたいので、農用地区域からの除外を申し出ます。

なお、今回の除外申出は、農地転用事業の必要性から行いますので、予定する農地転用事業が実施できず、町長からの通知があった場合には農用地区域への編入を承諾します

1 除外を希望する土地

No.	土地の所在	地目	公簿地籍	除外予定面積	農地転用予定面積
1	南部町 南部〇〇〇〇 番地	田	〇〇〇 m ²	〇〇〇 m ²	〇〇〇 m ²
2	南部町 南部〇〇〇〇 番地	畑	〇〇〇 m ²	〇〇〇 m ²	〇〇〇 m ²
			m ²	m ²	m ²
計	〇 筆		〇〇〇 m ²	〇〇〇 m ²	〇〇〇 m ²

2 除外の目的

- ・宅地・駐車場・他農地以外のもの。

3 除外の必要性

- ・別紙のとおり。

4 除外の緊急性（総合見直しでは緊急性又は転用事業の実施計画）

- ・老朽化がかなり激しいため、除外後は早急に実施したい。
- ・子供部屋を確保したいので、除外後は早急に実施したい。
- ・駐車場の確保に苦慮しているため、早急にしたい。

5 農地転用事業の概要

(1) 転用事業予定者

- ①住 所 _____
②氏 名 _____
③連絡先 _____

(2) 転用事業の実施時期（転用許可の希望時期）

- ・除外後、早急にしたい。
- ・来年の〇〇月頃には、実施したい。

6 添付書類等

（除外申出地の土地登記簿謄本（原本）・除外地の法務局の公図・事業計画・位置図を補足する資料等を必要に応じて添付する）。

申請の理由書

(転用事業予定者の理由書・経過)

どうしてこの事業が必要なのか、できるだけ詳しく記入してください。

- ・現在住んでいる住宅が、中部横断自動車道の工事予定地になったため、早急に移転しなければならなくなったため。
- ・長男夫婦が同居するため、新たに2台分の駐車スペースを確保するため。
- ・現在の住まいに両親、転用事業者夫婦、申出者の次男、三男が同居しており、住宅が手狭になったため早急に事業を実施する必要がある。

(申請地の選定理由)

どうしてこの土地でなければいけないのか、できるだけ詳しく記入してください。

- ・転用事業者の所有している土地はなく、申請者の所有している土地も傾斜地や面積が小規模な農地が点在しているだけで、住宅を建てるのに用地を確保することは困難である。
- また、周辺農用地で農業振興地域でない場所を探し、申出地以外にも2ヶ所話合いを行ったが纏まらず、それ以外の代替用地についてもそれぞれに転用計画があることや、山に接した傾斜地など地理的条件から事業用地に適していないため、当該地以外には適当が無い。

事業計画書

事業計画	転用事業 予定者	住所	
		氏名	
		土地の所有者との関係(具体的に)	長男
		電話番号	
		職業	
		勤務先	会社名 △△△株式会社勤務 電話番号
		家族構成(具体的に)	本人、妻、長男、長男の嫁、長男の長男、長男の長女、父、母 計8人
事業計画	事業内容(該当するものに○をつける)	1 農家住宅 2 一般住宅(農家分家) ③ 一般住宅(新築・移転・増築) 4 アパート・貸家 5 住宅分譲(資格を有するもの) 6 建売住宅(資格を有するもの) 7 店舗(具体的に) 8 工場・事務所 9 資材置場 10 駐車場 11 その他(具体的に)	
		施設の計画	建物等の棟数 取水方法 建設・水道環境課協議 済 ・ 未 排水方法 建設・水道環境課協議 済 ・ 未
周辺農用地への影響及びその対策	除外申出地の西側には町道が通っており、南側に中部横断道の建設予定地に接している、また、北側の県道〇〇線の沿道から周辺の地域から徐々に住宅化が進んでいるため、周辺農地の営農に支障を及ぼすような土地利用をする訳ではない。工事も合併浄化槽の設置により汚水の流入は無い。		

配置図

(参考図)

